



ボンジュール! この間、キレイなコスモスを見つけたの。  
写真をフェイスブックにあげたら、たくさん「いいね!」をもらって気分がよかったわ。  
今月は、フェイスブックの象徴とも言える「いいね!」を使ってみましょう!

### 気に入った投稿に「いいね!」よ!

「いいね!」は、フェイスブックの投稿、ページ、広告などに、  
「それ、いいね!」と思った気持ちを手軽に伝えられる機能なの!

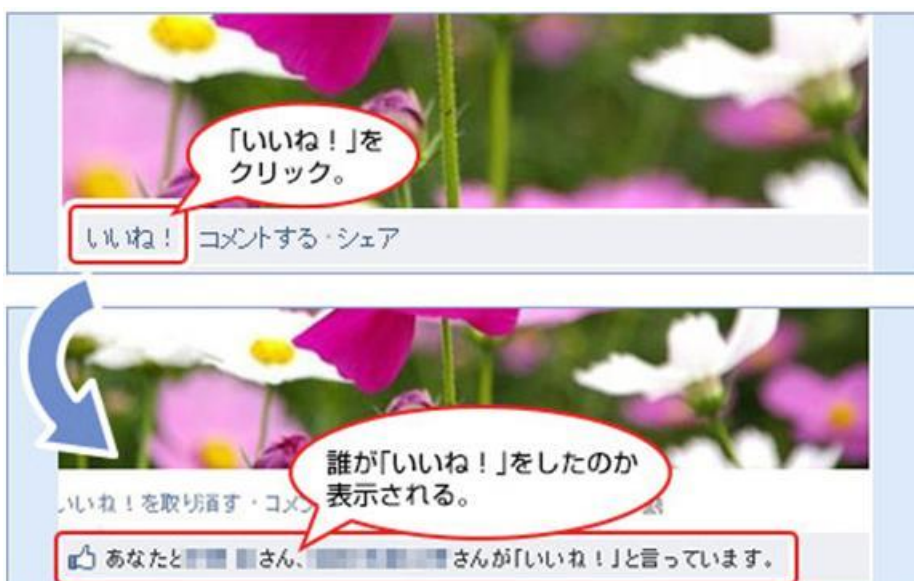
投稿への「いいね!」してみましょう

気に入った投稿を見つけたら、「いいね!」をクリック。

投稿した本人はもちろん、公開範囲設定をしている友達にも通知されるのよ。

あなたの「これ、いいよ!」を手軽に伝え、広められるってわけ。

また、どんな人が「いいね!」をしたのか分かるから、同じ趣向の人たちとのコミュニケーションにも使えるわ。



【操作方法は「フェイスブックナビ」で】 [友達の投稿に「いいね!」しよう](#)

「いいね!」と「シェア」を使い分けるのよ!

「いいね!」と並んでいる「シェア」。

これは、**投稿内容(コメント、写真、リンクなど)をそのまま友達に共有することができるの。**

「いいね!」と違って、自分のタイムラインやニュースフィードに公開されるのよ。

より多くの人に知ってもらいたいときは「シェア」を使ってみて。



【操作方法は「フェイスブックナビ」で】 [友達の投稿をシェアしよう](#)

「いいね!」は取り消せるのよ。

たまに間違って「いいね!」をしてしまうことがあるの。

**これを取り消したいときは、自分がいいね!をした記事を探して「いいね!を取り消す」をクリック。**

**これだけで、取り消せるのよ。**



余談だけど、「ちょっとヒワイな投稿に「いいね!」してしまった!友達にバレたくない!」と慌てふためく人がいるの。そんなときの対処としても有効よ。(なるべく早く気づきたいもんよね。)

- 「いいね!」って、本当そのままの意味なんですね。  
おもしろい投稿を見つけたら、どんどん「いいね!」していこーっと♪
- 僕は「シェア」のほうが実用的かもしれません。  
たくさんの人に情報を伝える手段としては、「いいね!」より「シェア」ですね。

## 「いいね!」の力はスゴイのよ!

フェイスブックは個人だけでなく、多くの企業や有名人も利用しているわ。

「いいね!」をしてもらうことで、一瞬にして多くのユーザーに自社の情報を広められたりするわ。つまり、物を売ることが目的ではなく、「知ってもらう」「声をもらう」というコミュニケーションの場なの。

フェイスブックページに「いいね!」を押してファンになるのよ!

企業や有名人がお客さまとのコミュニケーションを目的に、フェイスブックページを開設しているの。個人ページとは違って、フェイスブックページそのものに「いいね!」をクリックできる仕組みがあるのよ。

ユーザーに「いいね!」をしてもらうことで、企業情報をより多くの人に伝えることができるの。

また、いいね!をしてファンになったユーザーには、その企業や有名人の情報が自分のニュースフィードに表示されるようになるのよ。



【操作方法は「フェイスブックナビ」で】 [Facebook ページとは?](#)

外部サイトとも連携しているのよ!

フェイスブックページでもないのに、企業サイトや広告に「いいね!」や「シェア」ボタンがついてることがあるの。

これはフェイスブックと連携していて、クリックすると「いいね!」や「シェア」がフェイスブック上で共有されるわけ。



ほかにもブログや広告など、同じような仕組みでフェイスブックと連携しているサイトが多いのよ。それほど、フェイスブックは情報伝達力があるの！



友達じゃなくても、読めちゃうの！

友達ではない人(フェイスブックページを持たない著名人、個人)の投稿を読みたいときは、「フィード購読」が便利よ。

友達申請や相互認証なしで、投稿を読むこよができるの。(購読を許可している人に限るわよ)

特にビジネスマンが情報発信や収集で使っているようで、ツイッターでいうところのフォローのようなもの。発信者に興味のある人が購読するもんだから、「いいね！」の数がグッと増えたなんて話しも聞いたことがあるわ。



私の好きなアーティストもフェイスブックページを開設していました！

プライベートな内容が書かれていて、ドキドキ。勇気を振り絞ってコメントしちゃいました！

- なるほど！フェイスブックは自社の情報をユーザーと一緒に広められるんですね！メモメモ。
- 今日の感想
- 物を売るツールはたくさんあるけれど、お客さまとコミュニケーションが取れる場所ってありそうでなかったんですね。

仕事で使う上での心構えにもなりました！

気に入った投稿や好きな企業のページに、どんどん「いいね！」をつけていきたいと思います。